

【市民向け研修会／映画上映】令和4年3月14日開催

テーマ：「在宅療養を考える映画『いのちの停車場』鑑賞と座談会」

映画：いのちの停車場

共催：東久留米市介護サービス事業者協議会

参加人数：172人

チラシ画像
掲載予定

会長の紹介で在宅療養をテーマにした映画「いのちの停車場」の鑑賞会を開催。コロナ渦の中、在宅療養や生きるということについて市民の皆さんに伝えたい！という本協議会の想いから東久留米市介護サービス事業者協議会と協同し、映画上映という大きなイベントが実現しました。映画鑑賞の後は、市内で訪問診療に尽力されている医師の方のトークイベントもありました。

参加者の声

- ・生きていることの意味を考えさせられました。
- ・命のしまい方は人それぞれ、家族とよく話し合うことが大事だと思いました。
- ・地域医療を担う現場の先生のお話が聞くことができ、大変よい機会だったと思います。
- ・わたしの覚え書きノートをさっそく作ってみようと思いました。

【医療・介護専門職向け研修会】

東久留米市医師会・認知症患者医療センター・在宅療養相談窓口と連携し、医療・介護の専門職で多職種研修会を実施しています。

東久留米市在宅医療・介護連携推進協議会には専門部会もあります！

① “医療・介護関係者の情報共有部会”

ご本人の状態の変化に応じて、医療・介護関係者間で速やかな情報共有を行うための方法について話し合いを重ねています。

＜令和元年より医療・介護連携ネットワーク“るるめネット”の利用が開始！＞

運用ポリシーを定め、活用しています。医療・介護関係者がいつでもどこでも情報共有できるようになり、利用者は増加しています。

② “24時間診療体制確保部会”

地域の医療・介護関係者により切れ目なく在宅医療と介護が一体的に提供されるために話し合いを重ねています。